

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2023年度	開講キャンパス		開講キャンパス	開設学科		子ども教育学科				
科目名称		保育実習 I A					授業形態		実習			
科目コード		750132	単位数		2単位	配当学年		3	実務経験教員		○	
担当教員名		西田 雅美、早川 純子								ICT活用		
授業概要		<p>本授業の目的は、保育所における保育の実際について、体験を通して学ぶことである。具体的内容は保育所のもつ役割及び保育士の職務内容等について実証的に学ぶこと、実際に保育に参加し、乳幼児の保育の方法及び技術について身に付けるとともに、保育士同案を作成して体験的学習を行うことである。そのために保育所における一連の実習を通して、保育士として必要とされる資質・能力・技術の基本を身に付けるとともに、保育を学ぶ学生の課題意識を構成し、専門的学習の必要性について考えていく。</p>										
関連する科目		「保育内容総論」を事前に履修し、「保育実習指導 I」を同時に受講すること。履修後は「保育実習指導 II」「保育実習 II」を履修することが望ましい。										
授業の方法と進め方		各実習園の実習指導者の指導に従い、11日間の実習を進めていく。実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。										
授業計画		配属された保育所において11日間の保育実習を行う。実習期間中に教員が巡回して指導する。										
授業の到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 子どもと実際にふれあい、実感的に子どもを理解する 子どもとのかかわり方を学ぶ 保育の一日の流れを把握し、週や月の指導計画に位置付ける 特別保育事業や子育て支援など、保育所をめぐる状況や課題を理解する 子どもとのかかわり以外の保育の仕事に目を向ける 										
学位授与の方針 (DP) との関連		1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)										
授業時間外の学習【予習】		保育所実習に向けて乳幼児の発達理解、保育技術の向上に努めること										
授業時間外の学習【復習】		日々の実習日誌から自己評価を行い、課題解決に向けて翌日の実習のねらいを定めること										
課題に対するフィードバック		実習園からの評価は自己評価と照らし合わせて伝える。また、実習日誌は評価後、返却する										
評価方法・基準		以下の項目に基づいて評価する 1) 実習園からの評価85点 2) 実習日誌15点										
テキスト		「保育実習の手引き」「実習日誌・指導計画案の書き方」(南九州大学人間発達学部で作成)										
参考書		1. 保育実習日誌 2. 保育実習の手引き 3. 保育所保育指針解説書 4. 実習日誌・指導計画案の書き方等配布資料										
備考												